

新規

事業者名

株式会社ディーケー

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

IT化、AIの利用を行い、産業の向上と技術革新、またペーパーレス化も行い環境保全にも寄与します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	IT化を行い社内インフラを整え、経済成長を目指します。	2026年度までに ・社内の業務のデジタル化 2023年 60% 2026年 100%
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	AIの学習と利用により、産業の向上と技術革新を行います。 また、作業効率の向上により労働環境の改善を常に目指します。	2026年度までに ・社内数値管理等の管理業務自動化 2023年 10% 2026年 40% ・残業時間、休日出勤率削減 2023年 30時間 2026年 15時間(50%削減)
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	IT化、電子化を進め、ペーパーレス化を行います。	2026年度までに ・契約書、請求書、会議資料など 社内資料のペーパーレス化 2023年 40% 2026年 70%

<パートナーシップ>

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。